
宮城県 女川町

2016年3月末

臨時災害放送局「女川さいがいFM」の放送を終了します。

女川町が総務省より免許を受け、町内に向け放送してきた臨時災害放送局「女川さいがいFM」（JOYZ2AG-FM/79.3MHz）について、2016年3月末の免許期限終了にあわせて、再免許申請を行わず、放送を終了することになりましたので、お知らせいたします。

■終了の経緯につきまして

「女川さいがいFM」は、東日本大震災による津波で防災無線など町の情報伝達手段が失われた中で、それに替わるものとしてはじまったもので、開設を提案した町出身者らによるボランティアグループに、免許を受けた町がそのまま運営を委託する形で、2011年4月21日より放送を続けてきました。女川町には、元々、コミュニティFM等の地域メディアが存在せず、避難所での呼びかけに応じた10～30代の若い世代の町民有志が、一から勉強しながら、実際の番組制作や出演をこなしてきました。中には中学生・高校生も多く含まれ、様々なものが失われた中で、傷ついた同じ町内の人々、そして街全体を元気づけたいと、単に行政からの情報を伝える「防災無線」の役割だけでなく、「町を明るくする」ラジオを意識して、放送を行ってきました。

その存在は、新聞やテレビなどでも多く報じられ、2013年にはテレビドラマ化もされました。また「サイマルラジオ」等のインターネットを使った同時放送を通じてもたくさんの方に聞いていただくなど、町内だけでなく、全国的にも知られるようになりました。今では「女川さいがいFM」を目的として、町を訪れる方も少なくありません。

しかし臨時災害放送局は「災害による被害の軽減」を目的としたあくまで「臨時」の免許であり、当初2～3か月程度の予定でスタートしながら、延長を繰り返し、5年という長期の期間に渡って続いたことは「異例」の出来事といえます。

本年3月、JR女川駅が再開され、新しい“まちづくり”がはじまった中で、復興も新たな段階へ進みました。また行政からの情報発信についても、防災無線や広報誌なども震災前の水準に整備されており、当初の開局理由であった町内への情報伝達手段としては一定の役割を果たしたものと考えます。

一方で、行政情報だけでなく、パーソナリティー、ゲスト共に、女川町民が多く出演し、マスコミが伝えない女川町の情報をリアルタイムに、肉声で発信する地域メディアとしての部分については、この5年間にいただいた多くの反響を含めて、その役割について様々な可能性があるとも考えます。

■コミュニティFMへの移行はありません。

多くの方に応援していただいた「女川さいがいFM」について、町にも、FMにも、継続的な活動を求める声がたくさん届きました。そこで、昨年より「今後」について、両方で協議を重ねてきました。

コミュニティFMへの転換についても、その可能性を含めて、様々な角度から調査・検討を行いました。町の経済規模を考えると、将来的に渡って持続させていくことは難しいという結論となりました。また5年という当初予想していなかった長期的な運営の中で、運営するスタッフも結婚、就職、進学などを人生の選択を迎え、町を離れたメンバーも多く、人手不足が深刻化しており、現在、一日一回2時間行っている生放送も縮小を検討せざるをえない状況となっています。そうした部分も鑑みても、これ以上の放送継続は難しいと判断し、震災5年の節目で終了することを決めました。

■今後の展開につきまして

3月末までの残された放送期間については、引き続き今まで通りの放送を届けつつ、これまで述べ600人以上にご出演いただいた町民インタビュー番組「この人さ聞いてみっちゃ」の出演人数をさらに伸ばすことを考えており、町の将来に対して遺せる記録という意味での番組作りも行います。

また、被免許者である町側としても、震災以来の5年間、町内外に「女川町」の地域メディアとして育ってきた「女川さいがいFM」運営側の取り組みと実績を高く評価し、FM放送終了後、4月以降にこのノウハウと人材を生かして、インターネット等を活用した新たな地域メディア・取り組みをはじめたいと考えています。(詳細は後日発表します。)

これまで5年間、ラジオをお聞きいただいた皆様、全国から応援していただいた皆様に改めて感謝を申し上げます。臨時災害放送局としての「女川さいがいFM」は放送終了となりますが、今後の女川町からの発信にもご期待ください。

■女川さいがいFMの概要につきまして



現在の局舎外観



女川さいがいFM放送スタッフ

【名称】臨時災害放送局 女川さいがいFM (JOYZ2AG-FM)

【周波数】79.3MHz (モノラル/出力20W)

【開局日】2011年4月21日

【放送エリア】宮城県女川町中心部～町内全域

【演奏所】宮城県女川町女川浜 女川町役場仮庁舎隣

(女川小学校校庭内トレーラーハウス) <※脚注>

【送信所】宮城県女川町鷺ノ神浜

【放送時間】24時間

インターネットでも同時放送 <http://onagawafm.jp/simulradio/>

※脚注

2011年4月21日～2012年4月19日 女川町女川浜・女川第二小学校(現女川小学校)校庭内

2012年4月20日～2015年4月30日 女川町鷺ノ神浜・女川町地域医療センター敷地内

2015年5月1日～ 現所在地

■ 女川さいがいFMの主な番組

女川地域情報ラジオ「おながわなう。」

毎週月曜～金曜 11時30分～13時30分 <生放送>

【パーソナリティー】阿部真知子（月・火・木）、木村太悦（水・金）

女川さいがいFM開局以来続いている、唯一の生放送番組です。

開局当初は避難所にいる人のための生活・行政情報を伝えながら、合間に避難所からのリクエスト曲に応えるというスタイルで放送していました。

現在は、毎日魚市場で水揚げされたお魚の情報や、子供達が食べている今日の給食の紹介に始まり、町で行われる様々なイベントを中継で伝えたり、ハローワーク、保健センター、図書館など各公共施設の職員が出演し、情報を伝えるコーナーなどを放送しています。

女川町民なら誰もがゲストとして出演する可能性のあるトークコーナー「この人さ聞いてみっちゃ」にはこれまで述べ600人以上が出演しました。

「おながわなう。サンデー」

毎週日曜 11時30分～13時00分 <生放送>

【パーソナリティー】女川さいがいFM・中高生アナウンサー一同

「おながわなう。」の日曜版は町内の中学生・高校生がボランティアとして出演しています。現在は、中学2年生から高校3年生までの女子5人がパーソナリティーを務めています。

日曜日は町内でのイベントも多く行われることから、その生中継やレポート、ゲストを迎えてのトークなど、さまざまな形での取材を行っています。

また、女子中高生「らしさ」を生かし、親世代のリスナーから娘世代に聞いてみたいことを募集する企画や、町内の様々な大人に「自分の高校生時代」を振り返ってもらうインタビュー「16歳の記憶」などを放送しています。

須田善明「VOICE」

毎週土曜 12時30分～13時00分

【パーソナリティー】須田善明（女川町長）

須田善明・女川町長が自らパーソナリティーを担当する行政情報番組です。

まちづくりや復興への取り組みなど、現在進めている事業についてわかりやすく説明したり、リスナーからの質問に答えています。

また、自ら選曲した音楽の紹介や、最近感じていることなどを自由に話すなど、ラジオならではの距離の近さで町民と向き合っています。

「産地直送！女川かこうけんラジオ」

毎週日曜 13時00分～14時00分

【パーソナリティー】高橋正樹（女川水産加工研究会）ほか

全国の臨時災害放送局・コミュニティFM32局で放送



女川町の復興とまちづくりに頑張る若者の代表としてメディアにも数多く登場している高橋正樹（たかはし・まさき）、青木久幸（あおき・ひさゆき）ら、町内の水産加工会社、漁業関係者がパーソナリティーを担当する情報バラエティ番組です。

女川でいま水揚げ中の旬なお魚とその美味しい食べ方や、復興の進む様子を当事者の立場から語ります。

被災地の今を直接全国の人にも聞いて貰いたい！という思いから、全国各地の臨時災害放送局・コミュニティFM局32局にご協力をいただき、北海道根室市から鹿児島県垂水市にいたるまで、広い範囲で番組をお聴きいただくことができます。

(現在放送中のネット局については <http://onagawafm.jp/sakana>)

番組内で行う魚介類の通販企画にネット局のリスナーからご注文をいただくなど、番組を通じて全国各地と交流の輪を結んでいます。

「牡鹿半島フォークジャンボリー 佐藤敏郎の大人のたまり場」

毎週金曜 23時00分～23時30分

【パーソナリティー】 佐藤敏郎 (元・女川中学校教諭)

全国の臨時災害放送局・コミュニティFM10局で放送



女川中学校教諭をはじめ、のべ11年間にわたって女川町で教育の仕事をしてきた佐藤敏郎(さとう・としろう)さんをパーソナリティーに迎え、フォークソング・ニューミュージック・歌謡曲を中心に心の「復幸」を目指す、40～60代向けの音楽&トーク番組です。

2週間に一度、土日の夜に行われる収録には、町内をはじめ全国からリスナーが集まり、“通りすがりの人”として番組に参加。あたたかくにぎやかな空間のなかで、佐藤さんがギター片手にトークと歌声を披露します。

この番組も「かこうけんラジオ」同様、福島や宮城を中心とした各地の臨時災害放送局・コミュニティFMでお聴きいただくことができます。